

タモリ倶楽部、ぶらり途中下車でお馴染みの 「第11回パスタブリッジコンテストに挑戦！次世代燃料電池を学ぶ！」

詳細は酒井・泉研究室ブログへ→



担当 泉准教授、酒井教授、鹿園教授、原講師（定員 10 人）

「身近な構造材料としてパスタを利用し、構造の力学計算・設計・製作に親しむ！」

パスタブリッジコンテスト公式HP <http://www.fml.t.u-tokyo.ac.jp/pasta/>

本ゼミでは身近な材料であるパスタで、パスタブリッジを設計・製作します。使うパスタの選択と特性評価、構造の設計・製作・壊れるまでを体験し、実践的な強度設計について学びます。本年は、“次世代燃料電池を学ぶ！”を併設し、固体酸化物形燃料電池(SOFC)の原理について学んでもらうとともに、その可能性や課題を体感してもらいます。同時に、次世代発電所を見学に行く、無料ツアーも企画しています（スポンサー：東京電力）。



パスタブリッジ in タモリ倶楽部



パスタブリッジ with 舞の海

パスタブリッジコンテスト

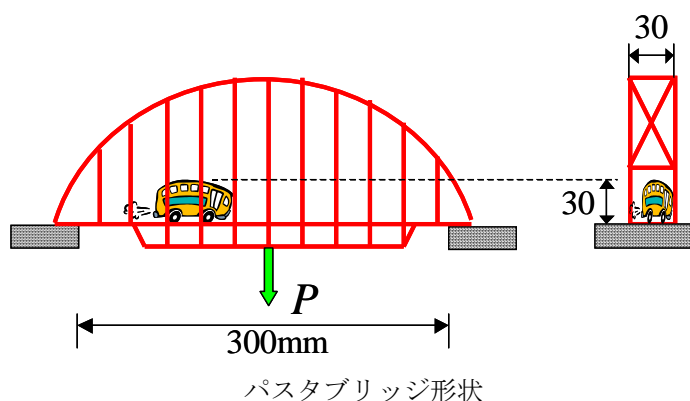
ゆでていないパスタを使って、橋の模型をつくりその耐荷重量を競う。

使用材料：パスタ、ホットボンド

設計条件：橋部のスパン 300[mm]

幅 30×高 30 の車両が通行可能な事

審査項目：比強度（耐荷重量／重量）



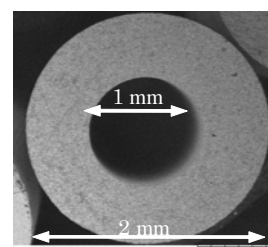
スケジュール（予定）

1. 次世代燃料電池を学ぶ（1～2回）
2. パスタのヤング率を測ってみよう！（2回）
3. パスタブリッジコンテスト（3回）

賞金 図書カード 6,000円

4. 余ったパスタでパスタパーティ

次世代発電所の無料見学ツアーを予定（日程は調整）



固体酸化物形燃料電池(SOFC)